

「JR舞浜ホテル(仮称)」の建設について

このたびJR東日本では、京葉線舞浜駅に新しいスタイルのホテルを建設します。このホテルは高架下という環境でありながら、「吊り免振工法」という新しい技術の採用により、静粛なホテル客室を実現します。

京葉線舞浜駅東側に隣接した高架下を活用して「JR舞浜ホテル(仮称)」を建設します。

高架橋から受ける列車の振動を低減する技術として「吊り免振工法」(特許申請中)を開発しました。これにより、シティホテル並みの居住性を確保します。

舞浜駅は東京ディズニーリゾートRの玄関口であり、東京ディズニーシーRの開業にともなう宿泊需要の高まりに対応した、ファミリー・小グループ向けのアーバンリゾートタイプのホテルとします。

舞浜駅周辺地域の方々の声を大切に、地域の発展・活性化に貢献できるホテルを目指します。

このホテルの名称を一般に公募します。本日よりJR東日本ホテルチェーンサイト(<http://hotel.eki-net.com>)に応募ページを開設します。

施設概要

所在地	千葉県浦安市舞浜26-5 (京葉線舞浜駅東側高架下)
構造	鉄筋コンクリート壁式構造 2階建(吊り免振工法)
延床面積	約6,000m ²
客室数	約80室
付属施設	店舗、駐車場等
開業時期	2003年12月(予定)
運営会社	京葉企画開発株式会社

案内図



外観イメージ



客室イメージ

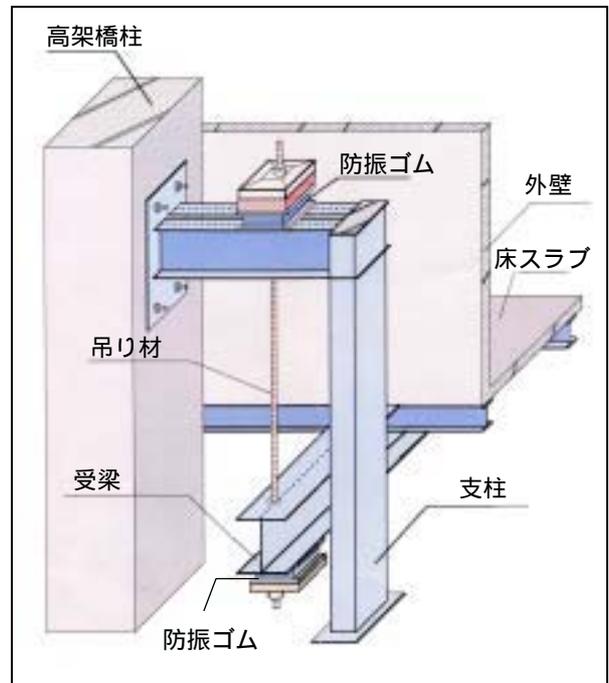
「吊り免振工法」について

高架下の空間は、列車通過時等の騒音ならびに振動が大きな課題となっており、オフィスや今回のようなホテルの開発には適さないと考えられてきました。

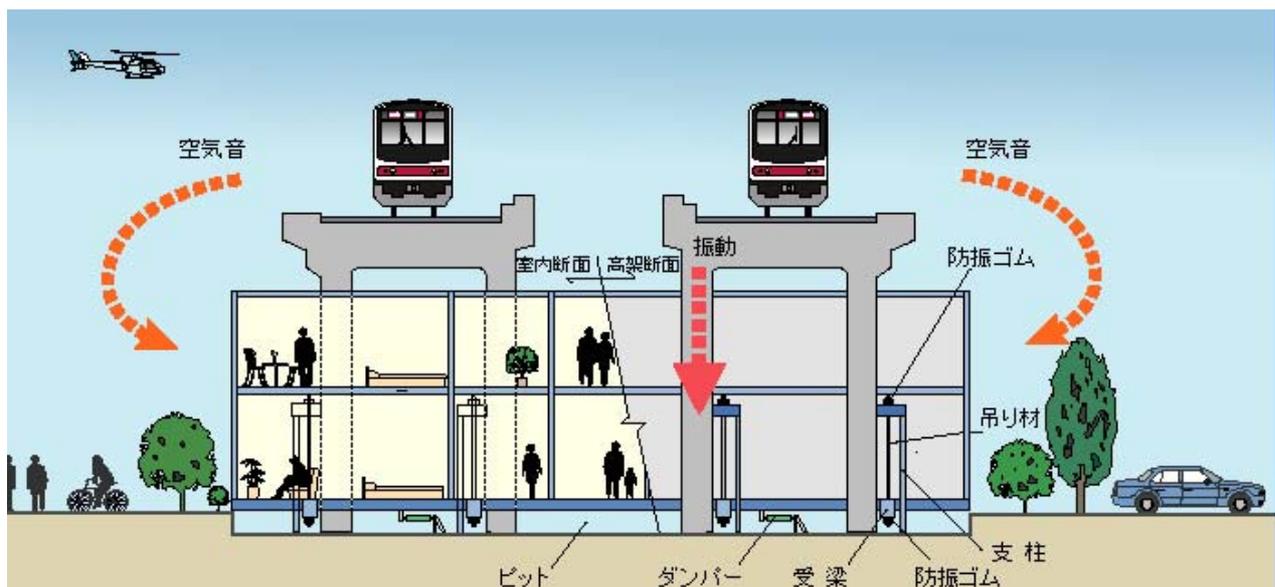
今回、当社と㈱竹中工務店で共同開発した「吊り免振工法」は、高架柱に特殊な防振ゴムを介して建物の構造体を吊り下げることによって、建物内部の騒音ならびに振動を一定のレベルまで低減することを可能とするものです。これにより、従来難しいとされてきた高架下でのオフィスやホテルの開発が可能となりました。

「JR舞浜ホテル(仮称)」は、この技術を採用する最初の開発件名となります。

この吊り免振工法については現在特許申請中です。また、(財)機械システム振興協会から、新機械システム普及促進事業に選定されました。



吊り構造部分詳細図



構造体のイメージ